



式辞より「失敗をプラスに変える生き方」

加治木中学校長 吉留 雅樹

皆さんはこれからの長い人生の中で、大きな失敗をしたり、何かを途中でやめなくなったり、逃げ出したくなったりすることが必ずあると思います。例えば試験で失敗した、仕事で失敗した、学校をやめたい、仕事をやめたいといったことです。もしそんな状況になったら、たくさんの人の意見を聞いてください。一人二人ではダメです。同級生だけでもダメです。様々な年齢の人に相談してください。多くの意見を聞くことで自分の視野が広がって、総合的に判断できるようになるからです。それでもやめると決断したのなら、やめていいと思います。実家に帰ってきてもいい。ただ、その後大事なのが、やめたことを後悔しないこと、やめたことをプラスに変える生き方をすることなのです。

実は、私も大学をやめようと思ったことがありました。大学2年生が終わるときです。明確な夢を抱いて大学に入学したわけではなかった私は、アルバイトに明け暮れてしまい、出席日数が足りず、恥ずかしい話ですが留年を宣告されたのです。留年、すなわち2年生をもう一度やり直ささいということですから、下級生と同じクラスになり、友達がいないう状態になります。その上、高い授業料やアパート代、生活費で親にはさらに迷惑をかけることとなります。当然、親は大激怒でした。もうお前に出す金はない、大学をやめろと言われてしまいました。その時は、さすがに2年間仕送りをしてくれた親に申し訳がなくて、これ以上迷惑をかけるわけにはいかない。大学はやめるしかないと思ったのです。

しかし、冷静に考えると、大学をやめたからといってやりたいこともない。勢いでやめてしまって、その後ずっと家で後悔している自分の姿しか見えてきませんでした。周りの人たちにもいろいろと相談しました。そして、後悔だけはしたくない、そう考えたとき、やはりこのまま辞めるべきではないと思いました。でも続けるということは留年するということです。一年を無駄に過ごすことになり、それだけのお金も支払うこととなります。だったらこの一年間、何かを頑張っただけプラスに変えられないかと考え、教員免許をとろうと思ったのです。

そうしようと決めた私は、親に何度も頭を下げて説得しました。そして、教員免許をとるためにたくさんの授業を選択し、全ての授業を教卓の一番前に座って受けました。大学は広い教室で授業を行い、座席は決まってないので、みんな友達と後ろのほうに座るのが普通です。しかし、私は留年して友達もいませんから、一人で教卓前でも大丈夫だったのです。そうすることで、自分を追い込もうと考えたのです。すると、大学の先生たちも、授業のたびに変な生徒が一人で教卓の前に座っているわけですから、これは気になって仕方なくなります。おかげで顔と名前を覚えてもらい、よく声もかけてもらうようになり、それまであまりよくなかった成績も、全ての授業で優（通知表の5）をもらいました。もちろん教員免許もとることができました。

私が今、こうして皆さんの前で話ができているのは、実は留年という失敗があったからなのです。あのとき「後悔したくない、失敗をプラスに変えたい」と考え、行動しなかったら、教員免許は取れていません。当然、校長としてここに立ち、皆さんと共に卒業の喜びを味わうことはなかったのです。

皆さんは、これから急激な変化を伴う先の見えない時代を生きていくこととなります。それでも人生は楽しいですから、失敗を恐れず前に突き進んでいってほしいと思います。そして、もし失敗することがあっても、「それをプラスに変える生き方をしたい」と、そう心から願っています。

第45回卒業式

第45回卒業式を、春の訪れを感じる中、厳粛かつ温かな雰囲気のもと挙行了しました。卒業生の皆さんは、多くの祝福と拍手に包まれながら、三年間過ごした学び舎を巣立っていきました。来賓の方々からは、これまでの努力と成長を称えるとともに、これからの人生に向けた期待と励ましの言葉が贈られ、卒業生一人一人の胸に深く刻まれたことと思います。在校生代表による「送る言葉」では、先輩方への感謝と尊敬の思い、そしてその伝統を引き継いでいく決意が力強く述べられました。これに応える卒業生代表の「お別れのことば」には、仲間と過ごした日々の思い出や、支えてくださった家族や先生方への感謝の気持ちがあふれ、会場は感動に包まれました。それぞれの経験を胸に、新たな一步を踏み出す卒業生の前途が、希望と可能性に満ちたものであることを心より願っています。



本年度最後の学校行事クラスマッチ

今年度最後の学校行事となるクラスマッチが開催され、各学年とも大いに盛り上がりました。競技はバスケットボールとサッカーで行われ、どの試合も白熱した展開となりました。コートやグラウンドでは、仲間と声を掛け合いながら全力でプレイする姿が見られ、応援する生徒たちの声も大きな力となって会場は終始活気に包まれていました。普段の授業とはまた違った表情で、互いに励まし合いながら挑戦する様子がとても印象的でした。勝敗を超えて、クラスの団結力や仲間との絆を一層深める貴重な機会となり、生徒一人一人にとって心に残る一日となりました。今回の経験を今後の学校生活にも生かしてくれることを期待しています。



4月行事予定

- 8日(水) 始業式、新任式 教科書配布
- 9日(木) 第46回入学式、1年PTA
- 10日(金) 身体測定、視力検査等(1・3年)
2・3年PTA、PTA役員決め
PTA役員引継ぎ会
- 13日(月) 標準学力検査(～14日)
- 15日(水) 知能検査、進路適性検査、腎臓検診
- 17日(金) 生徒会入会式、部活動紹介
- 23日(木) 全国学力・学習状況調査(～24日)
交通安全教室
- 28日(火) PTA総会、歯科検診
- 29日(水) (祝) 昭和の日



5月行事予定

- 3日(日)(祝) 憲法記念日
- 4日(月)(祝) みどりの日
- 5日(火)(祝) こどもの日
- 6日(水) 振替休日
- 12日(火) 3年実力テスト
2年修学旅行(～14日)
- 13日(水) 1年宿泊学習(～14日)
3年上級学校説明会
- 15日(金) 1・2年休養措置日
3年上級学校説明会
- 22日(金) 小・中合同研修会
- 26日(火) 心の健康教室(2年)

